

| Minami Kyushu University Syllabus |   |         |    |         |                 |                             |        |
|-----------------------------------|---|---------|----|---------|-----------------|-----------------------------|--------|
| シラバス年度                            | 2021  | 開講キャンパス |    | 都城キャンパス | 開設学科            |                             | 環境園芸学科 |
| 科目名称 [英語名称]                       | 技術者倫理 [Ethics in Technology]  |         |    |         | 実務経験<br>教員担当    | アクティブ<br>ラーニング              | ○      |
| 科目コード                             | 710006  | 授業形態    | 講義 | 単位数     | 2               | 配当学年                        | 3年次    |
| 教員氏名                              | 岡島 直方   |         |    |         | 学位授与の方針<br>との関連 | DP1(2) DP2(2) DP3(4) DP3(5) |        |
| 授業概要                              | 本授業は、技術者として守るべき倫理(道徳やモラル)について学び、新しい科学・技術ばかりでなく、種々の背景をもつ人々の考え方を理解し、高度な職業人を育成することを目的とします。本学の学生は、在学中、または卒業後に新しいことの開発や普及に関わる仕事に就く可能性も高いので、その際に、判断基準となる倫理的な考え方に触れておく事で、実際の事態を様々な視点から見て、行動できるようになることが求められます。授業ではそのような時に参照されるべき内容を取り扱います。【知識・理解の活用】、【汎用的技能探求能力】  |         |    |         |                 |                             |        |
| 関連する科目                            | 事前に「環境科学」、「生命科学」、「植物資源科学」を受講していることが望ましい。  |         |    |         |                 |                             |        |
| 授業の進め方と方法                         | 基本的には講義形式で進めます。途中で、指定されたグループでの意見交換をしてもらいます。   |         |    |         |                 |                             |        |
| 授業計画                              | <p>第1回: 技術者倫理とは1 -倫理とは-</p> <p>第2回: 技術者倫理とは2 -倫理規定- 概念理解を行います。<br/>半年間学ぶ技術者倫理の概要について学ぶ。モラルと倫理、倫理と法の違いなどを知る。</p> <p>第3回: 技術者と意思決定1<br/>宗教における倫理を参考にする。</p> <p>第4回: 技術者と意思決定2 ステークホルダー<br/>倫理規程について学ぶ。</p> <p>第5回: 技術者倫理の型1</p> <p>第6回: 技術者倫理の型2<br/>事例(村の牛乳屋、青色発光ダイオードなど)を通じて学ぶ。</p> <p>第7回: 課題としての技術者倫理</p> <p>第8回: 倫理実行の方法<br/>研究者の倫理についても学ぶ。</p> <p>第9回: 事例研究1 -海外事例-</p> <p>第10回: 事例研究2 -海外事例-</p> <p>第11回: 事例研究3 -海外事例-<br/>スペースシャトルの事例</p> <p>第12回: 倫理の共有と確認の効果<br/>個人尊重の思想まで</p> <p>第13回: 高度な技術とリスク認識の限界について<br/>倫理問題の解決のモデル</p> <p>第14回: 研究活動と技術者倫理</p> <p>第15回: 技術者倫理の広がり<br/>これまで学んだことのまとめを行う。</p> |         |    |         |                 |                             |        |
| 授業の到達目標                           | <p>高度な職業人として活動し実務を行っていく上で知っておく方がよい倫理に関する考え方を理解する。<br/>倫理を学ぶ必要性と、自分のこととして把握することができるようになることが目標である。<br/>事例研究の時に、自分だったらどのように考えて行動するかを想像できるようにする。<br/>【社会的責任・倫理観】</p>  |         |    |         |                 |                             |        |
| 授業時間外の学修                          | 授業前、授業後にそれぞれ30分から1時間の予習・復習が必要です。  |         |    |         |                 |                             |        |
| 課題に対する<br>フィードバック                 | 小テスト、テストは解答を示します。   |         |    | 評価方法    | レポート(100点)      |                             |        |
| テキスト                              | 杉本泰治・高城重厚(2016): 技術者の倫理入門、丸善出版、(1800円+税)<br>これは教科書として訓練用の読物として使用するので、各自そろえておくこと。  |         |    |         |                 |                             |        |
| 参考書                               | 礼野順(2005): 技術者倫理、放送大学出版<br>その他、授業中に提示します。   |         |    |         |                 |                             |        |
| 備考                                |   |         |    |         |                 |                             |        |